



みどり

第504号

公益社団法人
徳島県環境技術センター

徳島市津田海岸町2-33
電話 (088) 636-1234(代)
FAX (088) 636-1122

<https://www.tokushima-env.jp>

発行

徳島県が人事異動発令

徳島県は4月1日付で、令和4年度の職員定期人事異動を発令した。新型コロナウイルス対策と執行体制の強化に重点を置いた。

コロナ対策では、「徳島版CDC（とくしま感染症・疾病予防対策センター）」の事務方のトップを保健福祉部副部長（CDC担当）が担当し、関係機関との調整機能の強化を図る。また、気候変動により激甚化・頻発化する自然災害や環境問題など危機事象への対応に向け、政策監補を新たに設置し、部局横断的な司令塔として重要課題への取り組みを加速させるという。

人事異動の規模は課長補佐級以上が577人（前年度比47人減）で、15年ぶりに600人を下回った。管理職に占める女性の割合は16.2%（同2.0ポイント増）となる。

センター関連の異動では、東部保健福祉局局长に小西哲也氏、南部総合県民局局长に坂東淳氏、西部総合県民局局长に藪下武史氏が就任した。また、センターの主務官庁である水・環境課課長には姫氏原健司氏が就任し、浄化槽担当は、昨年度から引き続いて高崎課長補佐と福島主事、そして新たに馬居課長補佐を加えた複数体制で、更に重要度を増した業務に対応することとなった。

尚、令和2年度から、県よりセンターへ出向していた理事兼事務局次長の三好一生氏は南部総合県民局県土整備部部長に栄転された。三好氏は、とくしま浄化槽連絡協議会の発足に貢献されたほか、浄化槽台帳の整備に実績を残し、センターを支えていただいた。三好氏の後任には、水・環境課課長の福山佳孝氏が4月1日よりセンター事務局次長として着任する。

新年度のセンター関係の主な人事は次のとおりである。

（敬称略）

<input type="checkbox"/> 県土整備部部長 水・環境課課長 副課長 浄化槽担当課長補佐 課長補佐 主事 住宅課建築指導室室長	貫名功二 姫氏原健司 酒巻秀幸 高崎仁志 馬居一雄 福島好宏 早澤英俊
<input type="checkbox"/> 東部保健福祉局長 （徳島保健所）副局長 課長 （吉野川保健所）副局長 主査兼係長	小西哲也 佐藤純子 林修三 佐藤純子 吉田理恵
<input type="checkbox"/> 南部総合県民局局长 保健福祉環境部長 次長 環境担当 課長補佐	坂東淳 露口悦之 岩佐智佳 北條伸悟
<input type="checkbox"/> 西部総合県民局局长 保健福祉環境部長 副部長 課長	藪下武史 和野茂久 岩田眞士 山岡祐美子

令和4年度

浄化槽システムの脱炭素化推進事業

全浄連が公募開始

令和4年4月20日、（一社）全国浄化槽団体連合会は令和4年度の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の公募を開始した。

概要は次のとおり

1. 補助事業の要件

(1) 最新型の高効率機器への改修事業

既設の中大型合併処理浄化槽に係る高効率機器への改修

(2) 先進的省エネ型浄化槽への交換事業

既設の中大型合併処理浄化槽から先進的省エネ型浄化槽への交換

(3) 再生可能エネルギー設備の導入事業

中大型合併処理浄化槽への省エネ設備（太陽光発電設備、蓄電池等）の導入

2. 補助金の額

補助対象事業の「総事業費」の2分の1

3. 予算額 18億円

4. 交付申請書類の書式

※全浄連WEBサイトの本事業特設サイトよりダウンロードして作成（全浄連で検索）

5. 募集期間

令和4年公募開始日～令和4年11月30日（各都道府県ごとの受付団体で受理されること）

6. お問い合わせ及び申請書提出先

（公社）徳島県環境技術センター

〒770-8001 徳島市津田海岸町2-33

TEL 088-636-1234

担当：川原・濱口まで

Email：CO2@tokushima-env.jp



令和3年度

第10回理事会を開催

県環境技術センターは、2月25日(金)午後2時から理事7名、監事2名の役員が出席し、第10回理事会を開催した。

理事会の議案及び協議・決定事項は以下のとおり。

《協議事項》

議案	内容
1 令和4年度のプロワ交換費補助制度について	令和3年度下期に導入された当制度の経過報告を行い、本格導入に向けた次年度への取り組みについて協議した。実績では申請件数が想定より少なかったため、十分な周知が必要として、文書通知や掲示用ポスターなどにより設置者や関係業者に対し啓発を行い、当制度が有効に活用されるよう取り組んでいくことを決定した。 <令和3年10月～2月の申請実績> 申請件数：29件
2 センター部会にかかる要望書の提出について	今年度で開催した各部会の結果から、県に対応を求める事案については要望書を提出することとし、各部会の内容について協議し、その承認を受けた。 <清掃部会> ○年1回の清掃が未実施の施設については、浄化槽設置補助の要件や法定検査の判定を厳格化し、適正な維持管理が行われるよう求める <保守点検部会> ○保守点検登録条例の見直しを掲げ、管理士一人ひとりに備える器具の明示や、管理士に予期せぬ欠員が生じた際の登録区域の対応などについて提案していく <施工部会・メーカー部会> ○適正な工事を担保するための施策として、条例に徳島県版施工マニュアルの遵守を盛りこんだり、中間検査制度を導入するよう求める ○浄化槽関係書類の押印廃止に伴う電子申請の導入を求める
3 令和4年度役員改選にかかる対応について	任期満了に伴う役員改選の対応については、3月の理事会で正式に決定するが、決定事項を会員に通知する時期や文書案について協議した。
4 その他について	
①会員地区報告会開催の是非について	県内で新型コロナウイルス感染症が急増していることから、3月に予定していた8地区全ての地区報告会を中止とし、開催資料を郵送することとした。

②BOD測定機器の入れ替えについて	令和5年度のBOD測定機器(2号機)の導入に向けた準備を行うにあたり、見積金額や仕様などにかかるセンター側からの提案・要望事項について協議した。
③センター法人車輛の設備について	車両管理ならびに安全管理を目的として、検査車輛にはデジタルタコグラフを装着しているが、その他法人車輛12台については装着していなかったため、全車両に装着することの承認を受けた。

《報告事項》

報告事項	報告内容
1 センター会員地区(旧支部)報告会の内容について	会員地区報告会の開催は感染症の影響により中止としたが、予定していた議題およびその内容について説明を行い、会員に書類送付することとなった。 ①令和3年度センター事業・理事会運営の報告について ・プロワ交換費補助制度について ・所属部会の開催結果について ・購入土地の利用計画について ・特別認定管理士制度合併浄化槽への拡大について ②とくしま浄化槽連絡協議会の活動
2 執行理事の業務報告について	1/27～2/24の執行理事の業務報告を行った。
3 次回理事会の日程調整について	第11回理事会を3月28日(月)に開催することとした。
4 その他	
①会長稟議にかかる報告事項について	会長稟議事項について報告を行った。 ①徳島自動車道(沖洲IC)開通記念広告掲載について ②濃度計量証明事業指名競争入札の参加申請について
②消費者志向自主宣言の協力依頼について	県から要請を受けた「消費者志向自主宣言」について、センター自身は行わず、会員企業に広報する旨の報告を行った。

全ての議事が終了したため、午後4時に閉会した。



令和4年度 センター新人事発表

三好次長の後任に福山氏が着任

県環境技術センターは、令和4年度の事務局新人事を、4月1日付で発表した。

実務トップの事務局長は、会員及び職員からの信望が厚い、杵保 恭章氏が留任し、センターの舵取りを引き続き行う。

県からの出向人事で、県とセンターの業務調整に大きな功績を残した理事兼事務局次長の三好 一生氏は、南部総合県民局県土整備部部長に栄転することとなり、後任には、当センター主務官庁の水・環境課課長、福山 佳孝氏が着任した。

センター組織は、今年度より計量部を設置し、検査部と事業推進部の3部門体制で、新たなスタートを切った。

計量部長には、計量分析事業の創設から携わった幸泉有里計量課課長が就任し、当センターが誇る分析力の強みをさらに磨きをかけるとともに、関係事業所等との繋がり強化を推進し、新たな事業の展開にチャレンジしていく。

検査部は、宮内 浩二氏が引き続き検査部長として56名の職員を率いて、法定検査の指揮を執る。事業推進部は、川原 浩二氏が部長職を担い、新川事業推進課長と山下総務課長の体制で事務局を担当する。

昇進人事としては、BOD測定システムのエキスパートである、沖 哲也係長が、計量課課長補佐に昇進、また検査事務や浄化槽設置申請業務を長年勤めてきた、事業推進課の森本 和美主任が係長に昇進した。

昇格した職員は次のとおり。

敬称略

「計量部」	部長 計量課課長補佐 計量課係長	幸 泉 有 里 沖 哲 也 笹 川 誠 史
「事業推進部」	事業推進課係長	森 本 和 美
「検査部」	検査第1課1係主任 検査第1課2係主任 検査第2課2係主任	村 田 泰 明 山 畑 明 子 広 岡 洋 平



計量部部長 幸泉 有里です。
誠心誠意努力いたしますので、
ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



事務局次長 福山 佳孝氏
就任挨拶 (4/1)

水質計量便り

～「瀬戸内海環境保全基本計画」の変更閣議決定～

令和3年6月の瀬戸内海環境保全特別措置法の改正を受け、「瀬戸内海環境保全基本計画」の変更が閣議決定されました。

今回の変更では、地域の実情に応じ「海域ごと」、「季節ごと」の視点を踏まえ、きめ細やかな栄養塩類の管理や藻場・干潟等の保全・再生・創出といった「里海づくり」を推奨すること、気候変動や海洋プラスチックごみといった、近年クローズアップされてきた課題について個々の地域での取組に加え、内陸域も含む瀬戸内海地域全体で連携した取組を促がしていくことがポイントとなります。

基本的な施策は、①『水質の保全及び管理並びに水産資源の持続可能な利用の確保』として、水環境管理の観点からの汚濁負荷低減、下水道等の整備促進、底層環境等の改善、栄養塩類の管理、水産資源を含む生物の生息環境の整備等。②『沿岸域の環境の保全、再生及び創出、並びに自然景観及び文化的景観の保全』として、自然海浜の保全、埋立てに係る環境配慮、エコツーリズム等の推進等。③『海洋プラスチックごみを含む漂流ごみ等の除去・発生抑制等』として、漂着物等の除去及び発生抑制の推進、プラスチックごみ対策推進、循環経済への移行等。④『気候変動への対応を含む環境モニタリング、調査研究等の推進』として、監視測定の充実、調査研究、技術開発の推進、最新の科学的知見に基づく評価。⑤『基盤的施策の着実な実施』として、環境保全思想の普及、広域的連携の強化、情報提供、広報の充実、環境教育・環境学習の推進などが示されています。

窒素など「栄養塩」の濃度を調節する管理制度の運用で「きれいで豊かな海」を目指す掲げたように、「瀬戸内海の水質改善」から、「地域の実情に応じた里海づくり」へシフトした形のようなですね。 by koizumi

事務局だより

法定検査のお知らせ

次の日程で法定検査を実施します。

- 11条検査
日程：令和4年5月9日～令和4年6月2日
地区：鳴門市、松茂町、小松島市、阿南市
- 7条検査
日程：令和4年5月9日～令和4年6月2日
地区：徳島市、鳴門市、松茂町
- 那賀町検査(らくらくあんしん協議会)
日程：令和4年5月9日～令和4年6月2日
地区：那賀町全域
- 神山町検査(神山町きれいな水づくり協議会)
日程：令和4年5月9日～令和4年6月2日
地区：神山町全域



令和4年度浄化槽管理士等講習会の日程が公表されました

(公財)日本環境整備教育センターは4月18日、令和4年度浄化槽管理士及び浄化槽設備士等の講習会の日程を公表した。浄化槽管理士は全国8会場で、浄化槽設備士は全国3会場で講習会を実施する。詳しい内容は次のとおり。

浄化槽管理士講習

《関東・東北地区》2会場

○宮城県 (定員62名)

講習期間 令和4年6月20日(月)～7月20日(木)

受付: 令和4年5月9日(月)～5月20日(金)

受付機関 公益社団法人宮城県生活環境事業協会
Tel 022 - 783 - 8070

○東京都

講習期間① 令和4年5月30日(月)～6月11日(土)

受付: 令和4年4月18日(月)～4月29日(金)

② 令和4年8月29日(月)～9月10日(土)

受付: 令和4年7月18日(月)～7月29日(金)

※③ 令和4年10月3日(月)～10月15日(土)

受付: 令和4年8月22日(月)～9月2日(金)

④ 令和4年12月12日(月)～12月24日(土)

受付: 令和4年10月31日(月)～11月11日(金)

⑤ 令和4年12月12日(月)～12月24日(土)

受付: 令和4年12月12日(月)～12月23日(金)

⑥ 令和5年2月27日(月)～3月11日(土)

受付: 令和5年1月16日(月)～1月27日(金)

受付機関 公益財団法人日本環境整備教育センター
Tel 03 - 3635 - 4882

※③は次の受付機関に変わります。

一般社団法人東京都水環境システム協会
Tel 03 - 6458 - 4614

《中部地区》2会場

○新潟県

講習期間 令和4年7月11日(月)～7月23日(土)

受付: 令和4年5月30日(月)～6月10日(金)

受付機関 一般社団法人新潟県浄化槽整備協会
Tel 025 - 283 - 2048

○愛知県

講習期間 令和4年11月14日(月)～11月26日(土)

受付: 令和4年10月3日(日)～10月14日(金)

受付機関 一般社団法人愛知県浄化槽協会
Tel 052 - 481 - 7200

《関西地区》1会場

○大阪府

講習期間① 令和4年8月22日(月)～9月3日(土)

受付: 令和4年7月11日(月)～7月22日(金)

講習期間② 令和4年12月5日(月)～12月17日(土)

受付: 令和4年10月24日(月)～11月4日(金)

受付機関 一般社団法人大阪府環境水質指導協会
Tel 072 - 256 - 1056

《九州地区》3会場

○福岡県

講習期間① 令和4年6月20日(月)～7月2日(土)

受付: 令和4年5月9日(月)～5月20日(金)

② 令和4年9月5日(月)～9月17日(土)

受付: 令和4年7月25日(月)～8月5日(金)

③ 令和5年3月6日(月)～3月18日(土)

受付: 令和5年1月23日(月)～2月3日(金)

受付機関 一般財団法人福岡県浄化槽協会
Tel 092 - 947 - 1800

○熊本県

講習期間 令和4年6月26日(日)～7月8日(金)

受付: 令和4年5月16日(月)～5月27日(金)

受付機関 公益社団法人熊本県浄化槽協会
Tel 096 - 284 - 3355

○鹿児島県

講習期間 令和4年11月7日(月)～11月19日(土)

受付: 令和4年9月26日(月)～10月7日(金)

受付機関 公益財団法人鹿児島県環境保全協会

浄化槽設備士講習

1. 東京都

講習期間① 令和4年7月11日(月)～7月15日(金)

受付: 令和4年5月30日(月)～6月10日(金)

② 令和4年9月26日(月)～9月30日(金)

受付: 令和4年8月19日(金)～8月31日(木)

③ 令和4年10月31日(月)～11月4日(金)

受付: 令和4年9月19日(月)～9月30日(金)

受付機関 公益財団法人日本環境整備教育センター
Tel 03 - 3635 - 4882

2. 大阪府

講習期間 令和4年7月25日(月)～7月29日(金)

受付: 令和4年6月13日(月)～6月24日(金)

受付機関 一般社団法人大阪府環境水質指導協会
Tel 072 - 256 - 1056

3. 福岡県

講習期間 令和4年11月28日(月)～12月2日(金)

受付: 令和4年10月17日(月)～10月28日(金)

受付機関 一般社団法人大阪府環境水質指導協会
Tel 072 - 256 - 1056

浄化槽技術管理者講習

1. 宮城県

講習期間 令和4年12月7日(木)～12月9日(金)

受付: 令和4年10月26日(木)～11月7日(月)

受付機関 公益社団法人宮城県生活環境事業協会
Tel 022 - 783 - 8070

2. 東京都

講習期間① 令和4年7月20日(木)～7月22日(金)

受付: 令和4年6月8日(木)～6月20日(月)

② 令和4年10月26日(木)～10月28日(金)

受付: 令和4年9月14日(木)～9月26日(月)

③ 令和5年2月15日(木)～2月17日(金)

受付: 令和5年1月9日(月)～1月20日(金)

受付機関 公益財団法人日本環境整備教育センター
Tel 03 - 3635 - 4882

3. 愛知県

講習期間 令和4年8月2日(木)～8月4日(土)

受付: 令和4年6月20日(月)～7月1日(金)

受付機関 一般社団法人愛知県浄化槽協会
Tel 052 - 481 - 7200

4. 大阪府

講習期間 令和4年11月29日(木)～12月1日(土)

受付: 令和4年10月18日(木)～11月1日(火)

受付機関 一般社団法人大阪府環境水質指導協会
Tel 072 - 256 - 1056

5. 福岡県

講習期間 令和5年1月25日(木)～1月27日(金)

受付: 令和4年12月5日(月)～12月16日(金)

受付機関 一般財団法人福岡県浄化槽協会
Tel 092 - 947 - 1800